

# 有限会社ファッションプレス増澁

業種	卸売・小売業	事業所所在地	栃木県宇都宮市	資本金	3,000千円
				従業員数	20名

 	被承継者（左）		
	増澁 清	68歳	※承継時
	承継者（右）		
	増澁 弘二	41歳	※承継時

事業承継を行った時期	被承継者と承継者の関係	
2019年10月	子ども	
承継前の主たる事業の内容	承継前の主たる事業の課題	
婦人服プレス業・古着買取販売	・新商品・新サービスの開発	既存事業の売上が今後減少が予想され、また既存事業が季節的変動に左右されやすい事業のため、そうではない新たな商品・サービスの開発が急務となっていた。

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 2年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
継承時の1年前ごろから承継者の聴力が極端に落ちてしまい、それを機に事業承継について考えるようになりました。	今後の事業展開について、既存事業及び新規事業をどう融合させていくか。	既存事業の古着販売部門を一任してきたので、選任については問題ないと思っていた。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	金融機関等に承継1年前以上から、事業承継予定を話し、打合せ等には、承継者にも必ず同席してもらっていた。	このタイミングで承継しているものなのか、既存事業のプレス部門については、どう管理体制を整えればいいのか、資金繰りについてはどうすればいいのか等。

**これに一番苦労した！**

親子間の承継で、前々から予定していたことなので、これという問題はありませんでした。

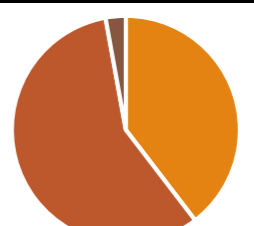
事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
公認会計士・監査法人	・事業承継時期について ・経営革新計画等の助言及び書類作成 ・事業承継補助金の提案及び申請代行 ・各種手続きの代行 ・各種資金繰り相談等 全面的にバックアップ・フォローしていただき、スムーズまた安心して事業承継できました。
いつから相談？	
承継実行の 2年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	

## 経営革新等に係る取組の標題

### 事業承継者が考案した古着買取したデニム生地をリメイクした新たな物＋コト消費提供事業

経営革新等に係る取組の内容	その他の新たな事業活動
<ul style="list-style-type: none"> <li>●アパレル業界全体の市場規模や伸び率を見ると上向き傾向にあるものの、ファストファッション等が消費者の低価格志向の高まりを背景に海外事業及び生産から販売まで一貫して行う事業形態で業績を拡大させているだけで、既存アパレルメーカーや百貨店は軒並み苦戦している。また、不況に強いリサイクル業界と言われてきた古着も市場規模は伸びているものの、スマートフォン・アプリ等の台頭で消費者同士が直接取引を行う環境があり、中間業者を使わない動向にある。</li> <li>●そこで、自社で買取した古着（主にデニム生地）を自社工場で再資源化し、雑貨や小物、インテリアなどのオンリーワンのアイテムを制作して販売する取り組みを計画した。</li> <li>●自社工場に買い取った古着を持ち込み、補正やプレス加工を施す。さらに、厚いデニム生地の加工に適したミシンを新たに導入して縫製作業の効率化と生産性を向上させて、デニムを再資源化してリメイクしたオリジナル商品をデニムリメイクブランド「CUTaND」として販売する。また、既存事業である「ドンドンダウンオンウエズデイ」の店舗移転に合わせて、ドンドン店舗内に「CUTaND」を新設。主なターゲット層である20代～40代前半に対応するために、多様な決済方法（IDや交通系電子マネー、QRコード決済など）もつ専用レジを導入した。</li> <li>●今後も、デニムを再資源化して新たな魅力を付加した雑貨・小物・インテリア用品などにリメイクされた世界に一つだけのオリジナル商品の販売を通して、当社にしかできないビジネスモデルの確立を目指す。</li> </ul>	



地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳	経費の主な使い道
既存事業は、いずれも常時10名以上を雇用しており、古着買取販売については地域住民からの買取が商品仕入であり、地域に根付き多くのお客様から支持を得ています。また、承継者の増澁弘二は、地元経営者等の団体でも活躍しており、商品をチームメンバーに活用していただいている。また、今回の取組は地元新聞にも掲載され、古いものを活用した魅力を発信するプロジェクトに賛同し再利用イベントにコラボ参加して、今後も定期的に参加していきます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人件費</li> <li>■ 設備費</li> <li>■ 外注費</li> </ul> 	人件費 設備費（工業用ミシン、レジ導入費） 外注費（タウン情報誌広告掲載費）

認定経営革新等支援機関の名称：株式会社足利銀行			
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施
各種書類の添削、確認。			

今後に向けて～次の目標	
2019年から2022年に向けて	販路拡大及び認知向上に向けて、単独店舗での出店。生産体制の増幅。
労働生産性 34.9 %UP	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
事業承継は、いつかは訪れます。自分が弱ってしまうと、なかなか経営を切り盛りするのも難しくなります。早めに次の世代の経営者を育て、スムーズにバトンタッチできるといいと思います。	会社を継承することを、自然の流れだと思って受け入れましたが、承継後、すぐにその責務に飲み込まれました。しかし、ここまで築いてきた会社としての基盤があるからこそ、ここが踏ん張りどころだと思い、頑張ってください。一人で抱えこまずに、色々な方のサポートを受けて、成長していくものだと思います。